## 平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.16)

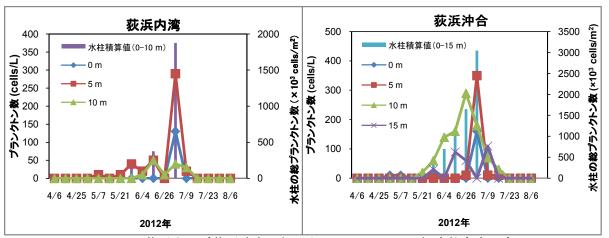
通報番号 (MG) - (24) - (22) 通報月日 平成24年8月6日 機 関 名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調本日日	水深	水温	水温 塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備考
		(m)	$(\mathcal{C})$		D. fortii	D. acuminata	他 Dinophysis 属	Alexandrium spp.	(他 Dinophysis 属の内訳)
荻浜内湾	8/6	0	26.5	30.85	0	0	10	0	D. mitra
		5	21.1	32.67	0	0	0	0	
		10	17.5	33.43	0	0	0	0	
荻浜沖合	8/6	0	26.1	30.46	0	0	20	0	D. rotundata
		5	20.3	32.73	0	0	20	0	D. rudgei
		10	18.5	33.29	0	0	10	0	D. tripos
		15	17 /	33.59	0	0	60	0	D. tripos:20, D. rotundata:30,
		15	11.4	აა. <u>ე</u> 9	U	U	00	U	D. rudgei:10

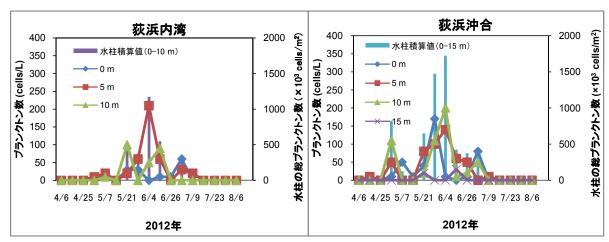
- ・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は、荻浜内湾及び沖合において、7月23日の調査以降、全く見られていません。 また、*D. acuminata*は、荻浜内湾及び沖合では、7月17日の調査以降、全く見られていません。
- ・麻痺性貝毒プランクトンであるAlexandrium spp.は、荻浜内湾及び沖合では、6月4日以降、全く見られていません。
- ・荻浜の表面水温は, 前回の調査(7月30日)時より, 内湾で0.3℃下降し, 沖合で1.9℃上昇しました。

※次回調査は、8月20日を予定しています(荻浜・塚浜)。

担当:環境資源部 太田·増田·鈴木·武山 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 荻浜内及び荻浜沖合におけるDinophysis fortiiの細胞数密度の変化



Figs. 2 荻浜内湾及び荻浜沖合におけるDinophysis acuminataの細胞数密度の変化